

MIYOSHI オリンピアド推進事業

—No.42 三芳町—

【事業の目的】

2020 東京オリンピック・パラリンピックまでの期間を、スポーツ、文化、教育などを融合させ、新たな生き方の創造を目指す「MIYOSHI オリンピアド」に位置づけ、スポーツを始め幅広い分野で地域が世界とつながる事業を行うことによって、未来へのレガシー創出を目指します。

【事業の内容】

◎オリンピックキャンプ事業

町内の女子柔道強豪校である淑徳大学と連携して、オランダ女子柔道チームのホストタウンとして強化合宿などの取組を行います。

◎オリンピック機運醸成事業

産業祭に合わせて、オリンピックに関する展示やオリンピック競技の体験会などのPRを行い、機運醸成を図ります。

◎姉妹都市交流事業

キャンプ誘致やオリンピック・パラリンピック開催時における交流を見据えて、昨年に姉妹都市提携を行ったマレーシア・ペタリングジャヤ市との交流を行います。

他にも、オリンピック開催競技に関する取組として、自転車競技大会の協賛や野球場の整備などを行います。

【事業年度】

平成 30 年度～32 年度

【予算額(千円)】

18,170 千円（平成 30 年度）

【財源】

ふるさと創造資金（県）、一般財源（町）

【事業実施に至った背景・経緯】

東京でのオリンピック開催は、日本が世界と密接につながるチャンスととらえています。

町内にある淑徳大学が女子柔道の強豪校であり、オランダ女子柔道チームとのつながりがあるということをきっかけに、事前キャンプの誘致を行ってまいりました。平成 30 年に入り大筋で合意し、4 月 27 日に県内 8 例目となるホストタウンとして登録される形となりました。

また、マレーシア・ペタリングジャヤ市とは以前から町内中学生との交流を行っており、平成 29 年度に姉妹都市提携を行いました。これらを通じて様々な取組を行います。

【事業のPRポイント】

東京オリンピックに向けたトレーニングキャンプ受入といったスポーツ関連の事業だけでなく、将来的には地域間での交流にもつなげ、小・中学生の教育交流、オランダの農業を学ぶなど農業従事者の交流、ペタリングジャヤでの文化交流フェスティバルへの参加等の芸術に関する交流など、当事業をきっかけに多方面に発展していく可能性を持っています。

【事業実績・成果・今後の展開】

平成 29 年 12 月 マレーシア・ペタリングジャヤ市との姉妹都市提携

平成 30 年 4 月 オランダ女子柔道チームのホストタウン登録

今後は、学校給食でのオランダ・マレーシア料理の提供や、オランダ強化合宿時の住民との交流、マレーシアとの文化交流フェスティバルへの参加、教員相互交流などを行います。

また、第 1 回三芳町クリテリウムの協賛、町内公園の野球場整備を通じたオリンピック記念大会の開催、フレンドリーシティ協定を結ぶ埼玉西武ライオンズとの連携などを行い、スポーツによる魅力あるまちづくりの実現を目指していきます。

〔 連絡先 〕

政策推進室 政策推進担当 049 (258) 0019 (内線 424)